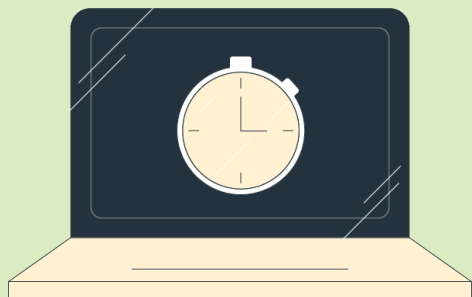


eBook

90秒でわかる WithSecure™ Co-Monitoring Service

この新しいサービスにより、セキュリティオペレーションチームは業界最先端の検知と対応の専門知識を、24時間365日利用することができます。ウィズセキュアのエキスパートが、このサービスについてご説明します。



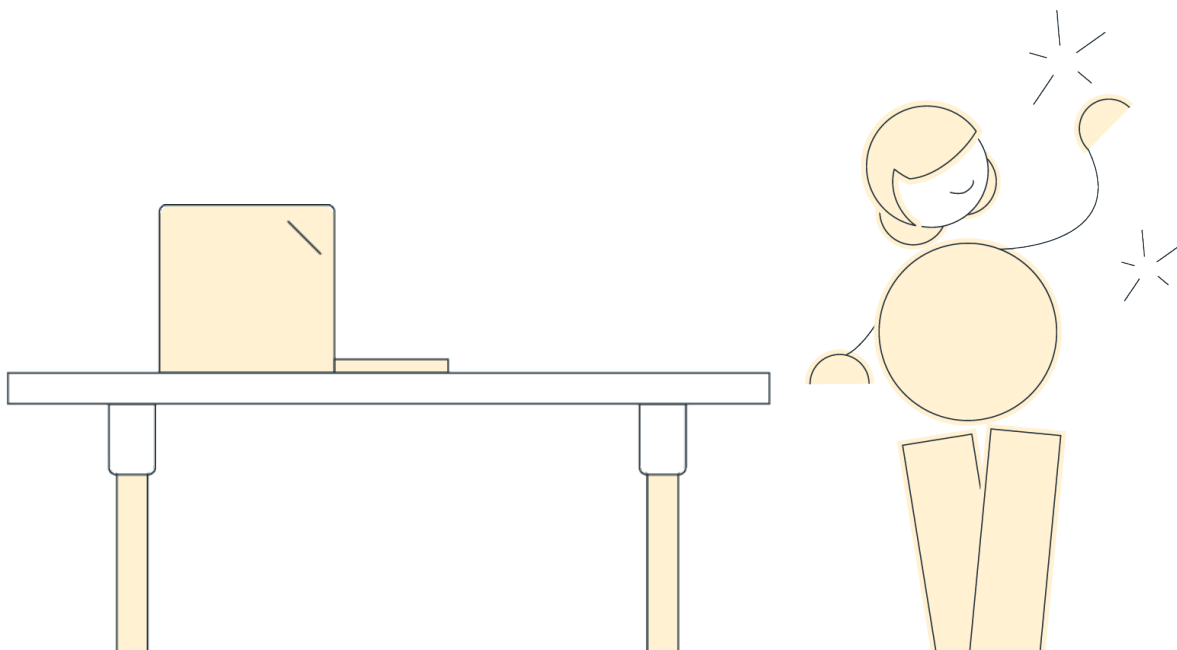
WITH®
secure

Co-monitoring とは何か？

WithSecure™ Co-Monitoring Service は、Elements EDR のアドオン機能として、EDRユーザーがオプションで利用できる24時間365日対応のサービスです。ウィズセキュアの経験豊富なエキスパートが、EDRが検知した深刻なリスクの脅威検証、脅威調査、改善ガイダンスを提供します。

「私たちのお客様の多くは、24時間365日対応できる検知と対応の能力を必要としていますが、そのためのチームを組織内に構築して維持することは困難です。このサービスは、業界最先端の専門知識を24時間体制で利用できるため、すべてのEDR利用組織のニーズに完璧に適合します。」

Tero Huostila



当社のエキスパートのご紹介



Tero Huostila (テロ・フオステイラ) は、フィンランドのヘルシンキを拠点とする
シニアビジネスデベロップメントマネージャーです



James Manning (ジェームズ・マニング) は、イギリスのマンチェスターを拠点とする
シニアプロダクトマネージャーです

このサービスが誕生した経緯

2021年、私たちはElements EDRユーザー向けにWithSecure™ Elevateサービスの提供を開始し、エキスパートのサポートを必要とする検知をウィズセキュアにエスカレーションできるようにしました。そして2022年、パートナーやElements EDRのユーザーから、検知された深刻なリスクについてエキスパートのサポートを受けたいとの要望がありました。

「私たちは、これをサービスとして展開するための技術や能力について検討しました。**WithSecure™ Co-Monitoring Service**は、検知された深刻なリスクに対して24時間体制で検証、調査、修復のガイダンスを必要とするユーザーのために、Elevateサービスの拡張サービスとして生まれたのです。」 James Manning



何故今、このサービスが必要なのか?

「サイバー攻撃が頻度を増し破壊的になる一方で、IT自身もまた複雑化しており、安全の確保が難しくなっています。そのため24時間365日の検知と対応を必要とする組織が増えていますが、その実現が困難な場合もあります。そのため私たちは、お客様のニーズに応えるべくサービスの開発に努めています。」 James Manning

どのような仕組みになっているか?

深刻なリスクが検知されると、自動的にウィズセキュアの検知・対応チーム (DRT) にエスカレーションされます。脅威の検証後、DRTが調査を行い、是正のためのガイダンスを提供します。ガイダンスはElements Security Center を介してお客様に通知されます。緊急の対応が必要な場合、DRTは事前に合意された通信手段で、お客様に連絡します。

「**WithSecure™ Co-Monitoring**は、マネージドEDRサービスを提供するパートナー企業にも、ウィズセキュアのElements EDR製品のエンドユーザーにもご利用いただけます。」 James Manning

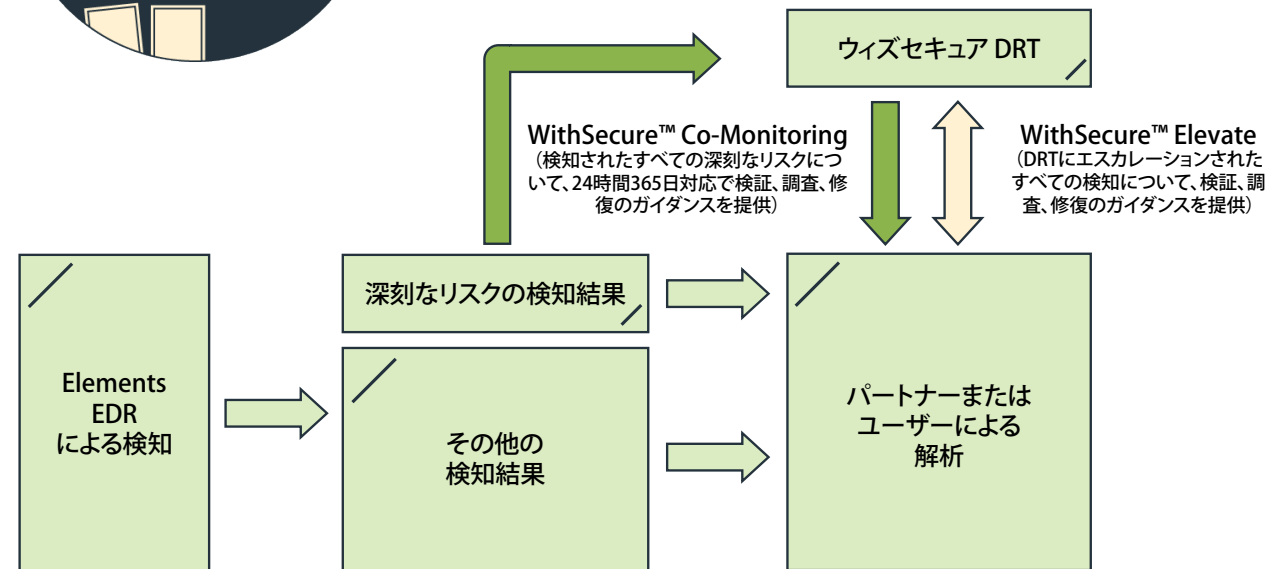
ウィズセキュアの 人的エレメント

WithSecure™ Co-monitoringは、機械ではなく人間のエキスパートが提供するサービスです。入手できる情報が曖昧な場合、正しい判断を下す能力は、人間のエキスパートの方がはるかに優れています。さらに、ウィズセキュアのエキスパートは、攻撃者の思考を理解するために必要な豊富な知識を有しています。

私たちはテクノロジーを使って脅威を検知し、人間がそれを検証して最善の行動を決定するアプローチを基本としています。

WithSecure™ Elevateとの関係は?

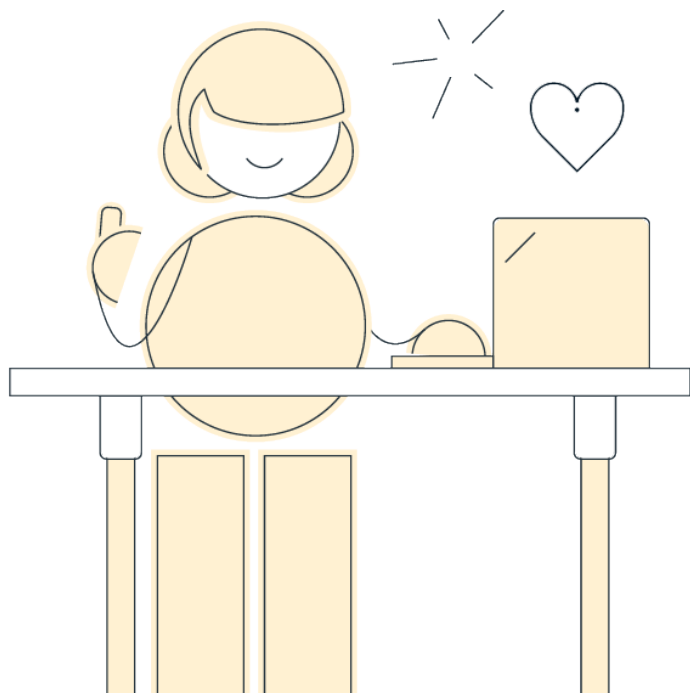
「Co-MonitoringとElevateは、同じニーズに応える補完的なサービスです。Co-Monitoringは、検知されたすべての深刻なリスクを24時間365日、自動的に監視するのに対し、Elevateでは、お客様が選択した検知結果をウィズセキュアにエスカレーションするサービスです。また、Co-Monitoringは、その一部として、Elevateの利用が可能で、検知結果のエスカレートのため、毎月3回の脅威検証と1回の脅威調査のためのトークンが利用可能です。」 James Manning



Co-Monitoring Serviceの 立ち上げに果たした パートナーの役割

このプロジェクトをスタートさせるにあたって、パートナーはどのような役割を果たしたのでしょうか？

「このサービスのフェージビリティスタディの際、パートナーの方から沢山の貴重なフィードバックと、サービスの必要性への支持をいただきました。ご協力いただいたパートナーの方々には、大変感謝しています。」 James Manning



WithSecure™ Co-Monitoring Serviceと Countercept MDR Serviceとの違いは何ですか？

Countercept MDR は脅威の検知・調査・対応のためのターンキーサービスで、最も深刻なサイバー攻撃からお客様を守るために設計されています。これはプロアクティブで調査主導型であり、脅威ハンターによって「ハイタッチ」な人的サービスとして提供されます。このサービスは、1,000～10,000ユーザー規模、またはそれ以上の規模の組織を対象としています。

「このサービスは、CounterceptとElements EDRの長所を融合させたものです。WithSecure™ Co-monitoringは、24時間365日のセキュリティ運用を行うことが困難なEDRユーザーにこの機能を提供します。」 James Manning

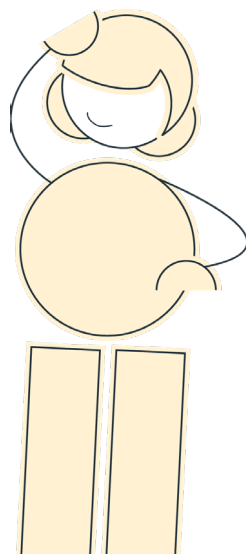


WithSecure™ Co-Monitoring Serviceはユーザーにどのような価値をもたらすのか?

「ウィズセキュアの理念はコ・セキュリティであり、社名の由来にもなっています。Co-Monitoring Serviceは、ウィズセキュアのエキスパートが深刻なリスクを24時間監視するサービスとして、Elements EDRユーザーに提供します。」 James Manning

実装方法は怎么样了か?

「非常にシンプルです。ソフトウェアをインストールする必要はありません。Elements EDRのすべてのユーザーは、Elements Security Centerでサービスを有効化するだけです。」 Tero Huostila



次のステップは?

今すぐ始めましょう。

パートナーの方は、
ウイズセキュアの
アカウントマネージャーに
ご相談ください。

お客様は、[www.withsecure.com/
comonitoring](http://www.withsecure.com/comonitoring)をご確認下さい。

私たちのチームにアクセス
するためのお問い合わせフォームも
ございます。



WithSecure について

ウイズセキュアは、ITサービスプロバイダー、MSSP、ユーザー企業、大手金融機関、メーカー、通信テクノロジープロバイダー数千社から、業務を保護し成果を出すサイバーセキュリティパートナーとして大きな信頼を勝ち取っています。私たちはAIを活用した保護機能によりエンドポイントやクラウドコラボレーションを保護し、インテリジェントな検知と対応によりプロアクティブに脅威を探し出し、当社のセキュリティエキスパートが現実世界のサイバー攻撃に立ち向かっています。当社のコンサルタントは、テクノロジーに挑戦する企業とパートナーシップを結び、経験と実績に基づくセキュリティアドバイスを通じてレジリエンスを構築します。当社は30年以上に渡ってビジネス目標を達成するためのテクノロジーを構築してきた経験を活かし、柔軟な商業モデルを通じてパートナーとともに成長するポートフォリオを構築しています。

1988年に設立されたウイズセキュアは本社をフィンランド・ヘルシンキに、日本法人であるウイズセキュア株式会社を東京都港区に置いています。また、NASDAQ ヘルシンキに上場しています。

ウイズセキュア株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋2丁目2番9号 KDX新橋ビル2階
Tel: 03-4578-7710 / E-mail : japan@withsecure.com
<https://www.withsecure.com/>
2023/08

W / I T H[®]
secure